

本校は、児童数308名、学級数13の中規模の小学校です。霊峰富士の麓、自然環境に恵まれた裾野市の郊外に位置し、四代将軍徳川家綱の時代に箱根山をトンネルで貫き、神奈川県・箱根の芦ノ湖の湖水を静岡県に引くために造成された深良用水がある地区です。

学校教育目標は「温かくたくましく 学び合う 深良の子」、保健目標は「仲間を支え合い、たくましく生きる子」とし、ピア・サポートを取り入れながら学校教育目標の具現化に向けて取り組んでいます。

私は、昨年度久しぶりに小学校に赴任しました。子どもたちは明るく素直で、



本校は静岡市清水区の中央に位置した生徒数216名、学級数7学級の中学校です。昭和の時代にはミカンの産地として全国的に知られた素朴な農村地帯でしたが、近年はミカンだけでなく、お茶や梨などの果樹栽培も盛んに行われています。また、学区内には新東名ICが開通し、中部横断自動車道JCもできる予定で、今後は流通の拠点となることが予想されています。新緑がまぶしくなる頃には、ミカンの花の甘い香りが一帯を包みまわります。白い可憐なミカンの花は、本校の校章にもなっています。

毎日落ち着いた授業が行われています。しかしその反面、ストレスや不安、自信のなさや学習不安を抱える児童も存在しています。また、基本的な生活習慣が身につけていないこと、健康づくりの意識の低さ、自尊心や思いやりの気持ちの希薄さなども感じ、休み時間



養護教諭 朝妻 尚美

裾野市立深良小学校

に飛び交う乱暴な言葉遣いは、私の心に突き刺さりました。自尊心と思いやりを育て、人とつながり、心をつなぐ、助け合う仲間と仲良くする、助け合う深良小の子を育てるために、保健室からピア・サポートの推進を発信していくこと

のミニ保健指導で、学年に応じた内容を段階的・継続的に指導できるよう組み立て、ピア・サポートの話をしています。今年度は「静岡県版人間関係づくりプログラム」授業の実施や学級づくりに協力していきたいと考えています。また、

ア・サポートプログラムのスキル研修を、同僚の職員と連携を図りながら無理なく進め、学校中にピア・サポート意識を広げていきたいと思っています。

保健室からの発信を効果的に進めるためには、私自身が日々ピア・サポートマ

は、非常に重要だと考えています。長年勤めた中学校とは、同じようにいかないこともあり、「鉄は熱いうちに打て」の精神で、保健指導やピア・サポート指導に力を入れ、特活部や研修部とも連携した取組を模索しています。

本校が従来から取り組んできた縦割りやペアの活動を始めとし、授業や特別活動などでも、ピア・サポートの視点で推進を図る工夫をしています。現在、児童保健委員会でも、新たな活動の展開を企画中です。今後は、児童会や高学年を対象としたピ



養護教諭 原 陽子

静岡市立清水庵原中学校

本校の教育目標は「自主自立・共生」重点目標は「自ら考え 自信をもって 行動し 共に高め合う」です。素直でおだやかな生徒が多く、生徒同士の仲も良いですが、自分で課題をみつけたり、解決しようとするものが

そこで、学校保健委員会ではテーマを「睡眠」にして、学校全体で学びました。講師のお話から、睡眠には想像以上に「よいこと」があることがわかり、さらに現状を改善するための手立てが「すぐ」にできそうなことと

です。保健専門委員会の活動で、歯みがきWeek（1週間の歯みがきの呼びかけと確認）を毎月行い、歯みがきの習慣化を目指しています。1年に1度の歯科検診の際には成果がわからない現状でした。そこで、昨

様々な実態がわかりました。同時に歯みがきだけのことはなく、それぞれの生活習慣の中にある課題が連鎖してあることを再認識しました。これからの時代を心身ともに健康に生きていくために、今後も健康課題を生徒と共有しながら、生徒が自ら継続的に取り組もうとするための、有効なアプローチを工夫していきたいと思

苦手です。このような実態から、重点目標の「自ら考え」は、本年度から加わりました。保健目標は「健康に生きるための実践力を育てる」です。

健康診断から見えた課題が歯みがきです。歯科検診では、う歯のある生徒はとも少ないのに比べて、歯垢や歯肉の状態は所見のある生徒が多い

年度は休み時間を利用して、歯科検診の結果をもとに保健室で個別の歯みがき指導を行いました。鏡で自分の歯肉の状態を確認してみると、普段歯みがきをしていても不十分で歯垢が落ちていない生徒や、いつも夜は歯みがきをしないという生徒など、



げんきな事業所

株式会社西山商事ホテル事業部 伊豆南熱川温泉ファミリーホテル開春楼

(賀茂郡東伊豆町片瀬一三三九)



なれます。特に冬の水平線から出る朝日は格別です。

当ホテルの温泉は湯量が豊富で、源泉温度70度位と高温です。泉質はナトリウム、カルシウム、物理泉となりま



えしていただきます。部署によっては84歳から16歳のスタッフが働いており、健康面では感染症の疾患を防ぐ為、手洗い、うがいの徹底、マスク着用健康診断への参加を励行し、安全面でも、



を励行し、安全面でも、けが防止の為に作業道具や作業工程の確認に注意を払っています。宿泊のお客様が安心して快適にお過ごし頂ける為にも自分達の健康管理に注意することを心がけています。社長から、一日の疲れをと

開春楼（元「うたの宿」）は、平成25年10月にオープンして、今年で4年目を迎えます。本社は袋井市にあります株式会社西山商事で、ホテル事業部として当ホテルの外、浜松市の弁天島、佐賀県嬉野市の神泉閣の3店舗を運営しています。

当ホテルは、客室数71部屋、全オープンビュウで、部屋から相模灘を一望でき、正面には伊豆大島はじめ、鵜渡根島、新島、式根島が見え冬場は三宅島がご覧に

り傷、やけどなどに良いとされています。宿泊料金は平日六九八〇円（税抜き）からご案内しており、お子様は大人料金の半額です。

料理は通年56品のバイキングで、カニ食べ放題や季節によりメニューが変更されます。春はトロ祭り、秋はマツタケ祭り、冬は肉肉祭りを開催しています。お酒バーも設置、焼酎は60種類、日本酒は静岡の地酒をメインに提供しており、ビール、サワー、飲み放題もご用意です。



デザートはワッフル、パンケーキ、アイスクリームとお子様人気料理も取り揃えております。お客様に喜んで頂けるよう各部署のスタッフが協力しながらお迎

